

平成28年度地域型住宅グリーン化事業採択

はんしん木心地のいえ

“はんしん”ゆかりの木心地を組み込んだ家を建てませんか？

平成28年度地域型住宅グリーン化事業に採択されました！！

地域型住宅グリーン化事業とは

本事業は、地域材等資材供給から設計・施工に至るまでの関連事業者が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・風土にあった良実で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組むことを支援し、地域における木造住宅供給を促進することにより、地域の中小住宅生産者等が供給する住宅に関する消費者の信頼性の向上、住宅・建築物の省エネルギー化に向けた技術力の向上を目指し、地域経済の活性化及び持続的発展、地域の注文化の継承及び町並みの整備、木材自給率の向上による森林・林業の再生等に寄与することを目的としています。

近畿木造住宅協会の「はんしん木心地のいえ」は本事業の採択を受け、新築住宅1戸あたり住宅のタイプにより100～165万円の補助を受けることができます。さらに地域材：10～20万円、三世帯同居対応住宅：30万円の補助金加算もあります。



長期優良住宅

中小住宅生産者により供給される木造住宅

住宅の省エネルギー技術に関する講習の修了者が設計・施工・工事監理に関わる住宅



地域材

持続可能な森林経営に資する地域材の活用※

※柱・梁・桁・土台の過半において、合法木材認証制度などにより産地証明がなされている木材を使用

一戸あたり建設費の1割以内かつ100～165万円を限度に補助

近畿木造住宅協会とは

近畿木造住宅協会は「地域の工務店」の業務を支援することを目的に設立し、近畿圏を中心とした近隣の建築事業者で構成された団体です。一般社団法人JBN※の支援を受け、工務店サポートを主旨に活動を行っています。

※一般社団法人JBNは地域工務店の全国組織として国土交通省支援のもと様々な活動や業務の支援を行っています。

活動内容

一般社団法人JBNの取組みをはじめ、住宅業界の政策情報・各種セミナー情報など地域工務店にとって有効な情報の提供・サポートを行っています。また、地域工務店のスキルアップに繋がるセミナー・勉強会等の開催を定期的に行っています。



はんしん木心地のいえの特徴・共通仕様

「はんしん木心地のいえ」を建てると【100～165万円】の補助が受けられます。

「はんしん木心地のいえ」は住まい手の安心・安全に配慮した家づくりを基本とし「はんしん」ゆかりの木心地を組み込んだ家で、新しい住まいの中に地域の伝統技術を活かした住まい環境を実現することを目的としています。

住宅の仕様

「はんしん木心地のいえ」では長期優良住宅／ゼロエネルギー住宅／認定低炭素住宅／性能向上計画認定住宅を基本として+αの共通ルールを策定し、これらの共通ルールに基づき建築された住宅に対し、その費用の一部を補助金として受けることができます。さらに地域材：10～20万円、三世帯同居対応住宅：30万円の補助金加算もあります。

長期優良住宅
(住宅の長寿命化)
【補助額：100万円】

ゼロエネルギー住宅
(年間の一次エネルギー消費量が正味で概ね
ゼロとなる住宅)【補助額：165万円】

性能向上計画認定住宅
(エネルギー消費の性能向上を認定
された住宅)【補助額：100万円】

偏心率20%以下
・建物倒壊の低減
・バランスの良い住宅

認定低炭素住宅
(都市の低炭素化への貢献)
【補助額：100万円】

大阪欄間の採用
・地域の伝統技術である
大阪欄間を取り入れた
住宅 推奨

地盤調査・保証
・安心できる住宅

設計住宅性能評価
(住宅性能表示)
・住宅性能の可視化 推奨

省令準耐火構造 推奨
・万が一の火災に備えた安全確保

府県産材の活用
・主要構造材、羽柄材に府県産材の活用
・合法性が証明できる木材の使用
【補助額：10～20万円】

住宅の維持管理

- JBNの住宅履歴「いえもり・かるて」を活用し適切な定期点検の実施に繋がります。
- 住宅引渡時にお施主様に、日常の清掃とお手入れが重要であることを「JBNすまいの管理手帳」を使い住宅のお手入れの方法をご説明します。



住宅の運用

- 産地見学ツアー、現場完成見学会等の開催を行い普及啓発に繋がります。
- JBNと連携し、先進技術活用勉強会の開催を行います。

【お問い合わせ・お申込はこちらまで】

一般社団法人 近畿木造住宅協会 事務局

大阪市中央区南船場4-13-12南船場OMビル4F (徳岡本銘木店内)
TEL:06-6245-1333 FAX:06-6245-1353
URL: <http://www.kinki-mokuju.jp/>